

2024年10月6日第1主日

Chofu Christ Church

礼拝式次第

注)賛美の最後の頌栄以外のアーメンは省く

前奏

頌栄 新聖歌 60 起立

使徒信条 新聖歌(p826) 起立

主の祈り 新聖歌(p826) 起立

開会祈祷

賛美 新聖歌 3 2 1

交読 交読文 3 8 (p859)

今月の賛美 “四つの種”(プリント)

今週の聖句

10月誕生者祝福

聖書 詩篇 26 : 1 ~ 12 (p768)

説教 「誠実な生き方とは」

園 謙慈 牧師

一斉祈祷

聖餐式

応答賛美 新聖歌 2 8 3

献金 新聖歌 5 5 (奏楽のみ)

感謝祈祷

頌栄 新聖歌 6 3 起立

祝 禱 起立

後奏 起立

報告

●来週のメッセージ

【聖書】 詩篇 90 : 10 ~ 17 (p829)

【主題】 「真の終活とは何か？」

【説教】 園 謙慈 牧師

【新聖歌】 交読 39 5 1 6 5 0 8

今週の聖句

《誠実に歩む決意》

「しかしわたしは誠実に歩みます。

わたしをあがない、わたしを

あわれんでください。」

詩篇 26 篇 1 1 節

●10/13日(日)の予定

●本日の礼拝後の予定

○賛美タイム 10:40

○祈りのファミリー 礼拝後

○召天者記念礼拝式 11:00

○新会堂建築に関する懇談会 13:15

○新会堂ビジョン祈会 礼拝後

○会堂清掃 懇談会

○墓前礼拝 14:00

後

[川崎柿生霊園教会墓地にて]

※昼食後、教会の車で出かけます

●今週の予定

◎聖書通読 7日(月) - 13日(日)

先週礼拝説教要約

I 歴代 10-16 章

【人生の道に迷ったなら】 詩

篇 25 : 1 ~ 10

○祈祷会 10日(木) 13:30

I. 全体の流れ...1-4 節→辛く、困っている

時に、何をしたらよいのか。神の道を教えてもらうことが最善の方法。解決の道は、人間の頭で探り出すものではなく、神に教えてもらうもの。罪の自覚は、導きを求める姿勢として、とても大切。8-11 節...罪人にさえ、主は道を教えてください。それが、私たちの神。心の貧しさを痛切に感じる中で、咎の赦しを心から求める。12-15 節...神に道を教えられる者は幸せ。神をもっと深く知り、親しく感じるようになっていく。苦しむ時、共にいてくださる方が私たちの神。辛い時に、神との友情が深まる。最後まで「私はあなたを待ち望んでいます」(21 節)と祈る。

II. 25 篇のキーワード...「道」(4,8,9,10)→道の詩篇と言えよう。「道」は、道路を表す旧約聖書ヘブル語でデレクという。道は、道路の

他に人生を意味し方向性の意味もある。道は自分で作るもの、という考えが一般にある。詩篇 25 篇を読むと、道は作るものではなくて、道は教えてもらうもの。自分は道を知らない現実があり、神は道を知っておられる。だから、謙虚さが必要である。「主よ、あなたの道を私に教えてください」(4 節)。第 2 のキーワードは「罪」。道が閉ざされた時、自分の罪が原因と気づく事がある。主は、「罪人に道を教えられる」(8 節)。9 節に「貧しい者」とあるが、この言葉の意味は、謙遜な者、謙る者。道を求める者は、自

分の罪に気づき、自分の心の貧しさに気づいて謙虚になる必要がある。第 3 のキーワードは、「仰ぐ」。道を教えてもらう心を持ち、自分の罪深さに気づいて謙った心を持ったなら、最後にすることは、神を礼拝することである。静まらないうと、神の御声は聞こえない。「わたしは道」と言われたお方を通して...(ヨハネ 14:6)。◎神に聞く姿勢①「私の目は常に主に向かっている」(15 節) ②「私はあなたを待ち望んでいます」(21 節)。人生の歩むべき道を失った時、神にその道を尋ねよう。謙虚な心で、静かに神を礼拝する心もってである。御言葉の私たちへの適用→もし人生の道が見えなくなったなら、神に道を聞くこと。そこで罪を告白し、謙虚になり、神を待ち望むのである(主イエスの御名によって祈る)。そうすれば、人生の道、

神への道が教えられるのである。